

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度下記項目につきまして、報告形式を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

- HCV 薬剤耐性 INV 法 (HCV 薬剤耐性変異解析) (依頼コード No.12215)
- HCV Y93H INV 法 (HCV 薬剤耐性変異 Y93H 相対定量) (依頼コード No.12216)

変更日 2014年9月9日(火)報告分より

現行の HCV 薬剤耐性変異解析は、各ターゲットとなるアミノ酸変異について、「陽性」または「陰性」の定性的な判定記載をしています。この「陽性」の中には、変異ウイルス株の存在比率がごく小さいものから、逆に大多数を占めるものまで、様々な状態が含まれますので、新たにこれまでの「陽性」を、「弱陽性」と「陽性」に区分して表記させていただきます。

なお、「弱陽性」は、変異ウイルス株の存在比率がおおよそ 20% よりも小さく、通常のダイレクトシーケンス解析では変異の検出が困難な程度のウイルス量と考えられます。このような少数の変異ウイルスの存在と薬剤耐性との関連は明らかにされていません。

また、Y93H 相対定量につきましても、現行の報告形式から、相対定量の変異比率 (%) も併せた報告形式へ変更してご報告いたします。

詳細は、裏面の新旧対照表をご参照ください。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

● HCV薬剤耐性 INV法 (HCV薬剤耐性変異解析)

	新	従来
報告形式	判定: 変異なし、変異あり、保留、感度以下	変異なし、変異あり、感度以下
	各変異: 陰性 弱陽性 陽性	各変異: 陰性 陽性

判定は、「陽性」が1つでも検出された場合に「変異あり」となります。
「陽性」がなく、「弱陽性」だけの場合には「保留」となります。

● HCV Y93H INV法 (HCV薬剤耐性変異Y93H相対定量)

	新	従来
報告形式	H < 1% H ○○% (○○は1～98までの変異比率(整数)で報告され、検体ごとに異なります。) H ≥ 99% PCR (-)	Y Y/H H/Y H PCR (-)

H < 1% : 変異型の相対定量値が1%未満
H ○○% : 変異型の相対定量値が1～98%
H ≥ 99% : 変異型の相対定量値が99%以上